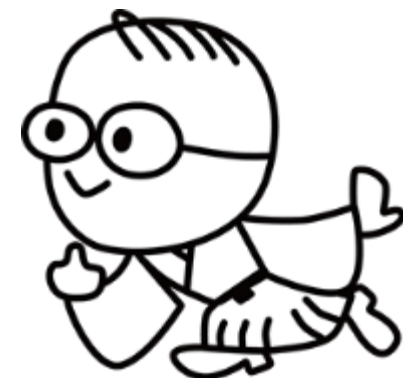


【案内書:改訂版】



Contents
innovation
Program

中村伊知哉と行く！ CiP協議会産業視察ツアー



韓国ソウル 2泊3日のイノベーション視察ツアー
(2017年3月14日(火)～16日(木))

企画・運営：一般社団法人CiP協議会事務局

■ **韓国のソウルに位置する、『コンテンツコリアラボ（Content Korea Lab）』
『ベンチャー団地(Venture Complex)』『デジタルメディアシティ（DMC）』などを中心に視察し、
韓国のイノベーションの現場を体感！**

- ◇想像力を発展させることができる多様なアイデア融合プログラム、創作のための開かれた空間と豊富な施設、スタートアップ育成のための体系的な支援を提供している『コンテンツコリアラボ（CKL）』
- ◇現在、約90社のスタートアップが入居し、ベンチャー・スタートアップの間の緊密なコラボレーションにより、コンテンツ制作とグローバル事業化支援のサポートしている『ベンチャー団地』
- ◇ゴミ埋立地から最先端のデジタル技術の集積地へと変化した、将来有望な業種に挙げられるデジタルメディア、エンターテインメント業界を集めた『デジタルメディアシティ（DMC）』
など多彩な施設を視察します。

■現地では、コーディネーターが同行し、詳細な説明と豊富な情報を提供します。

■現地での各々の施設スタッフからのレクチャーを通じ韓国のイノベーション施策や状況を理解して頂きます。

CiP協議会理事長 中村伊知哉より



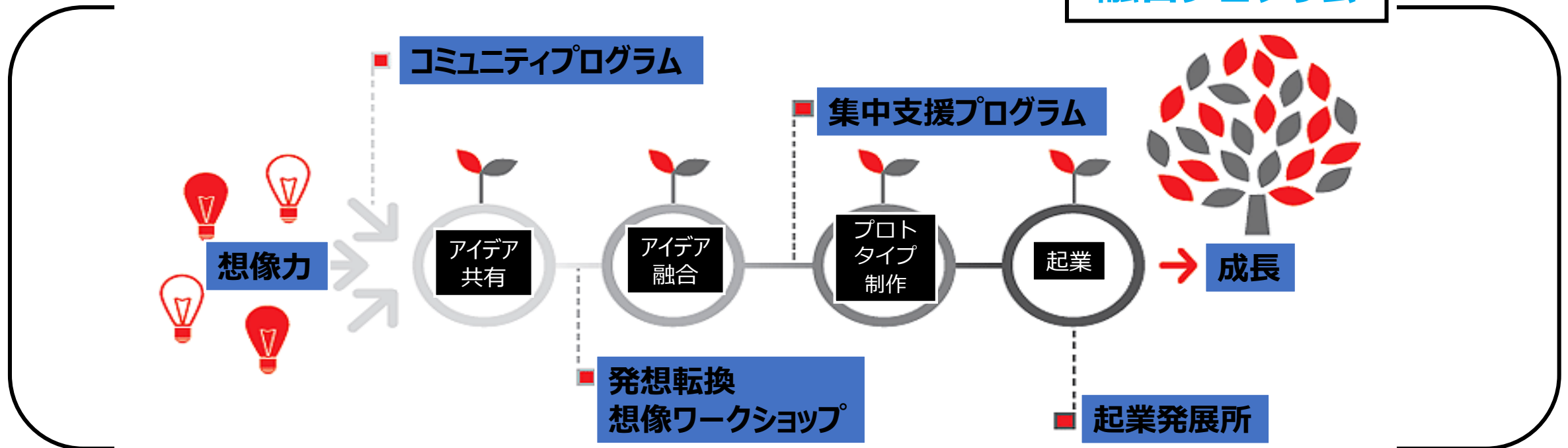
今回視察する『コンテンツコリアラボ（CKL）』、『ベンチャー団地』、『デジタルメディアシティ（DMC）』は、いずれも韓国政府がコンテンツ立国に向けて人材育成、起業支援、ビジネスマッチングを本気で行う意思表示です。この分野に注力する国家戦略は政権が変わっても20年間続けられてきました。

CiP協議会としてこのエッセンスを学び取り、長期的な協力関係を築きながら、これらを越える拠点を東京に創り上げたい。

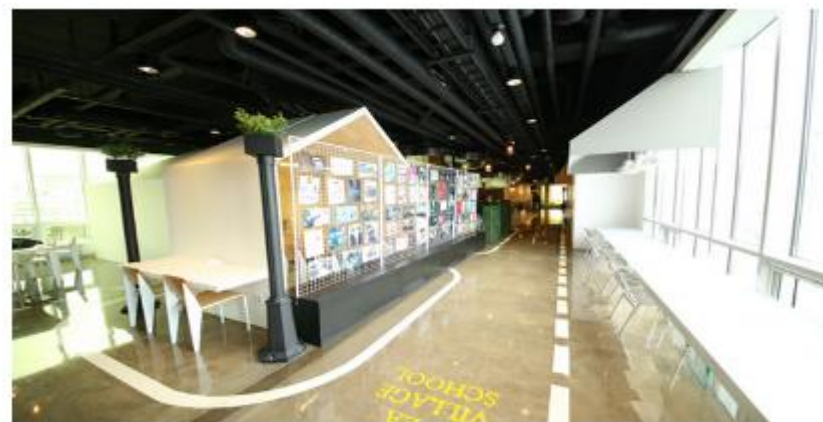
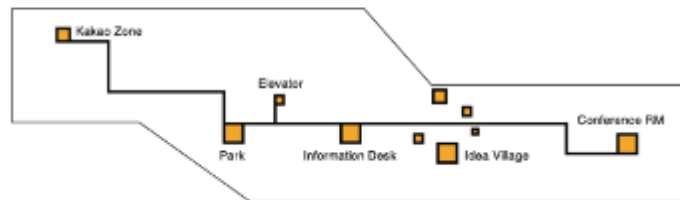
その第一弾としての今回のツアー、多くの皆様とご一緒できることを楽しみにしております。

視察①：コンテンツコリアラボ（Content Korea Lab）

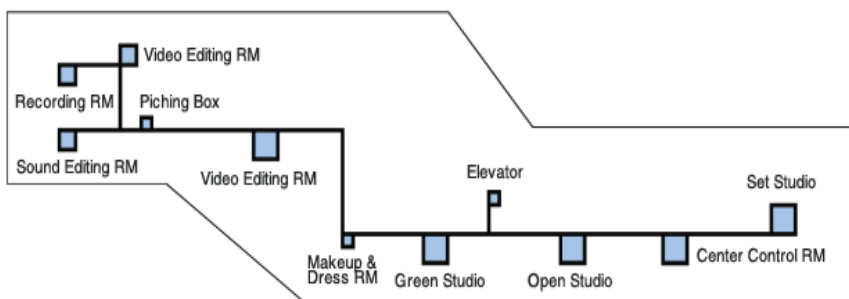
- 想像力を発展させることができる多様なアイデア融合プログラム
- 創作のための開かれた空間と豊富な施設
- スタートアップ育成のための体系的な支援を全て提供
- 支援：文化体育観光部
- 運営：韓国コンテンツ振興院、コンテンツコリアラボ
- 2014年5月27日：コンテンツコリアラボ第1センターとしてオープン
- 住所：ソウル市鍾路区大学路57、弘益大学大学路のキャンパス教育棟
 - ・ 大学との連携を注視
 - ・ 若者たちが集まる大学路に位置
 - ・ 文化、ネットワーク、人の集積地
- 5階使用(2,10,13,14,15階), 総3,043.64㎡



10F IDEA VILLAGE

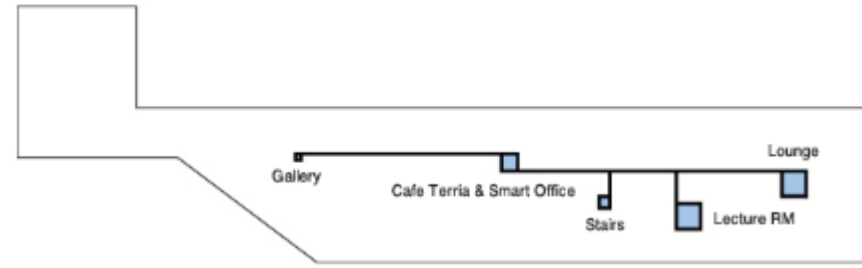


14F FLOATING SKY





15F FLOATING SKY



視察②：ベンチャー団地(Venture Complex)

■ベンチャー団地とは

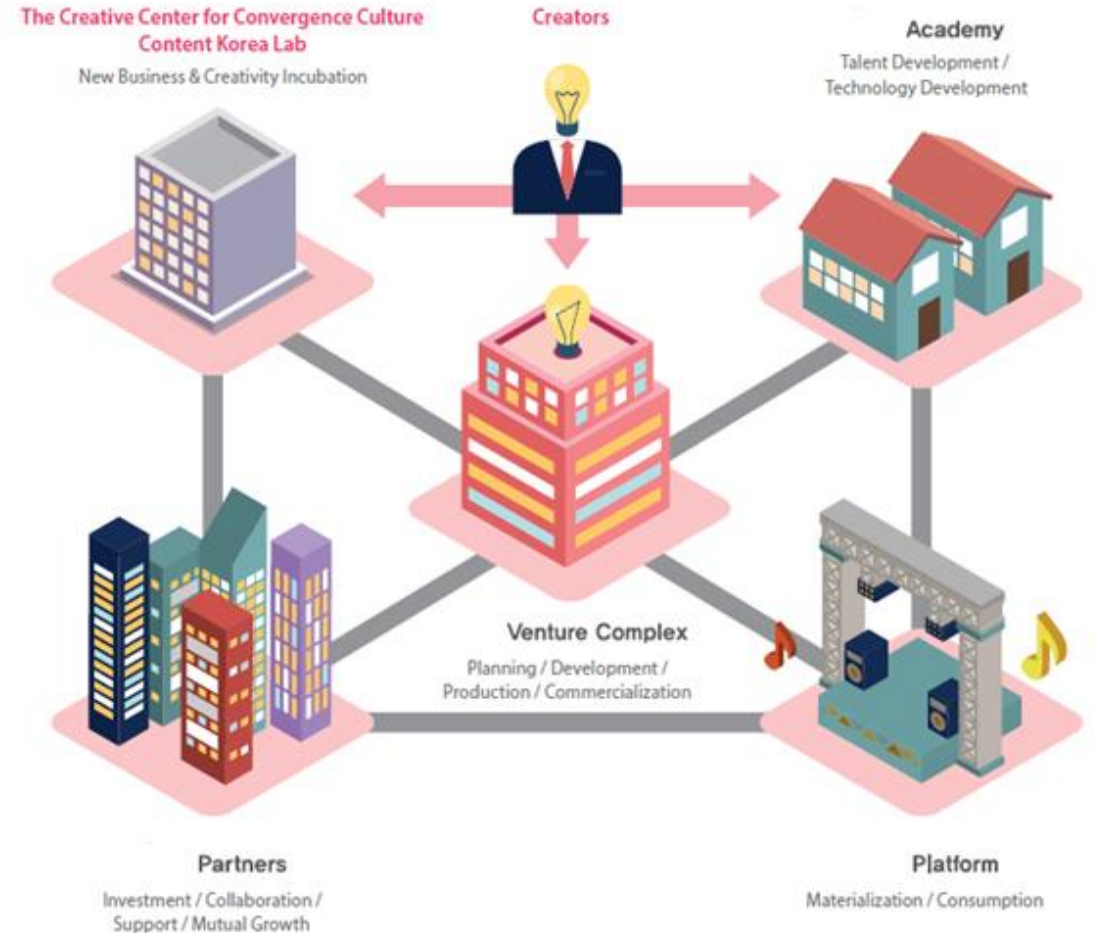
産学官連携で文化創造融合ベルトを造成し新しい融合・複合文化コンテンツの企画、制作、消費、産業化に至る循環システムをベースにした自生的な創作生態系を構築することにより、創造経済をリードし、文化隆盛を導いて、経済再跳躍の基盤を用意する。

■入居Startup企業

- ・入居企業：93社
- VR映像制作、教育ゲーム、観光、ファッション、デジタル教育ソリューションの開発、公演、IT/O2O/Fintech、キャラクター、スポテインメントコンテンツの開発、映画、ウェブマンガ、AIベースの仮想ミュージシャン制作等など
- ・入居者：427名
- ・パートナーズ：70社

■ベンチャー団地の支援内容

- ベンチャー・スタートアップの間の緊密なコラボレーションにより、コンテンツ制作とグローバル事業化支援のサポート。
- ・入居・インフラのサポート
 - ・流通・ネットワークのサポート：分野別の専門家/機関のマーケティング、コンサルティング、情報提供などのサービスを提供
 - ・投資・事業化支援：コンテンツ企画/創作/制作に必要な施設サポート、事業化支援、プログラム運用と投資誘致支援



視察③：『デジタルメディアシティ（DMC）』

- 最先端のデジタル技術の集積地、デジタルメディアシティ（DMC）は、将来有望な業種に挙げられるデジタルメディア、エンターテインメント業界をサンアムミレニウム新都市内に集め、世界的な情報メディアだけを作るというソウル市の構想で誕生。
- 産学研協力体制を通じ、世界最高の知識ベースの中心地として造成、新しい文化コンテンツ生産および国際的なビジネスの中心に重ね、日常生活や社会活動にデジタルメディア技術の適用可能性をテストする。



第1回CiP協議会ツアー【日程表】

日程：2017年3月14日～16日（2泊3日）

日次	都市名	交通機関	現地時間	摘 要	食 事
					朝昼夕
1	東京（羽田）発 ソウル（金浦）着	KE2712 専用車 専用車	7:30	個別手続き	×○○
			9:45	羽田空港より空路、ソウルへ	
			12:15	着後、昼食。	
			14:00～16:00	午後：市内視察①	
			17:00	ホテルチェックイン フリー	
2	ソウル滞在	専用車 専用車 徒歩	9:00	専用車にて、ホテル出発。 午前：市内視察②	○○○
			昼	視察途中、市内レストランにて昼食。	
				午後：市内視察③④	
			18:00	終了後、専用車にてホテルへ	
			19:00	市内レストランにて夕食 〔ソウル泊〕	
3	ソウル（金浦）発 東京（羽田）着	KE2711 専用車		午前～：フリー	○××
			15:30	ホテル集合、専用車にて空港へ	
			16:30	空港到着	
			19:30	空路、帰国の途へ	
			21:45	通関後、解散。 -お疲れ様でした-	

【旅行条件書】

●旅行期間：2017年3月14日（火）～3月16日（木）2泊3日

●旅行代金(税込)：CiP会員・関連団体会員：97,000円

非会員：117,000円

※お一人部屋を御希望の方は追加料金：¥17,000

●お申込締切日：2017年2月20日（月）16時

●募集人員：30名(最少催行人員：20名)

●利用予定ホテル：T-mark Hotel 明洞、いずれも2名様一室利用

●利用航空会社：大韓航空

●旅行代金に含まれるもの

・交通便：旅行日程に表記している航空運賃、専用バス

・宿泊：旅行日程に表記している宿泊施設の2人1室

・ガイド料金：旅行日程に表記している施設の入場料やガイド料金

・食事料金：旅行日程に表記している食事料金（但し、ドリンク代は除く）

・手荷物運搬料金：航空会社規定の手荷物お預け運賃

・空港税・燃油サーチャージ

●旅行代金に含まれないもの（一例）

・1名利用部屋追加料金

・超過手荷物運賃

●お支払いについて

・お申込金：航空券発券時に旅行代金の60%

残金：旅行出発1週間前

取消料金：旅行業約款及び条件書に基づく。

*45日前～31日前 20%

*31日前～11日前 30%

*10日前～前日 50%

*当日 100%

●お申し込み方法：参加申込書に必要項目をご記入の上、下記宛にMAILまたはFAXでお送り下さい。※参加申込書は別途添付致します。

【お問い合わせ】

株式会社HANATOUR JAPAN（観光庁長官登録旅行業 第1773号）

電話：03-5403-9084 FAX: 03-5403-9094

担当者：金 東起（キム・ドンギ, donggi@hanatourjapan.jp）

営業時間：9時～18時/但し、12時～13時は休み）

【企画内容に関するお問い合わせ】

一般社団法人CiP協議会 事務局

電話：03-5114-6724 FAX:03-5114-6723

担当者：高橋（takahasi@cip-takeshiba.tokyo）

黄（ファン, hwang@cip-takeshiba.Tokyo）